

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 6月号

令和5年 6月 1日

校長 大越 敏孝



創立12周年記念行事『航空写真』

～ 心を一つに 人文字に チャレンジ!! ～



5月11日（木）、青空が広がる絶好の撮影日和。昨年度から取り組みが始まった創立記念行事の一つとして校庭に人文字を作り、空から撮影する『航空写真』に全校児童でチャレンジしました。

撮影を前に、臨時のテレビ朝会で私からお話をさせていただきました。



汐見台小学校の皆さん、おはようございます。

今日は、航空写真の撮影日ですが、そのお話をする前に、この写真を見てください。何の写真かわかりますか？

体育館に子どもたちが集まって、お話を聞いています。

体育館のステージの前で何か見せていますね。

「学ぶところが輝く学校」と書いてあります。

子どもたちが一生懸命聴いています。

これは、2011年4月5日、初めて汐見台小学校の子どもたちが体育館に集まった日。汐見台小学校が誕生し、開校した時の写真です。

ピカピカの校舎で、みんなで、新しいこと、楽しいことをたくさん学んで、自分の力をのばしあい、助けあい、ささえあい、わくわく、どきどきするような「学ぶところが輝く学校」を創りましょうと、お話を聴いている写真です。

初めて学校にみんなが登校した日だったので、お家の人もたくさん集まりました。校長先生は、この学校ができたときに汐見台小の先生でしたから、この写真の中に写っています。

初めての入学式は、6年生だけでなく、2年生から6年生まで、みんなが集まって1年生の入学をお祝いしました。2年生から6年生がステージの前において、1年生が椅子に座っています。児童の代表が1年生にお祝いの言葉を伝えています。



さて、汐見台小学校が生まれた日、開校したのは2011年4月5日と話しました。

今年で汐見台小学校ができて何年たったかわかりますか？

正解は、12年がたちました。この汐見台小学校は、6年生が生まれた頃にできた小学校です。

汐見台小学校もできたときは、生まれたばかりの赤ちゃんと同じですから、何もなかったところから、先生と子どもたちで、みんなで何でも考え、話し合って学校を創っていきました。地域の方々にも、たくさん協力していただきました。

本当は、10周年で開校のお祝いをしたかったのですが、コロナが流行していてできませんでした。けれども、コロナも落ち着いてきて、学校ができた年に生まれた6年生と同じ12才を迎えるので、今年、汐見台小学校が生まれたお祝いをみんなでしたいと思います。

そして、みんなには、さらに元気に、たくましく、もっともっと「学ぶところが輝く学校」を作っていってほしいと思っています。

(2ページにつづく)



それで、今日は、学校ができた記念の行事「創立記念行事」として、昨年度の6年生が中心にまとめてくれた航空写真の人文字にチャレンジしたいと思います。

みんながチャレンジする人文字がこれです。

昇降口のところに掲示があったので気がついた人もたくさんいることと思います。このデザインは、みんなが昨年度投票で選んだ図案をもとに構成されています。

自分のクラスが作る線に並び、みんなで心を一つにして、赤や青、白のエプロンを、一人ひとりが大きく

ひろげ、校庭に大きな「波」や、きれいに咲いている「はまひるがお」をつくって、空高く飛んでくる飛行機に写真を撮ってもらいましょう。

並んでいるときには分からないかもしれませんが、このチャレンジがうまくいけば、空からこの人文字がきれいに見えていることでしょう。

12月には、体育館でお祝いの会も予定しています。

ぜひ、このチャレンジ「航空写真」を成功させて、お祝いの会でその写真が見られるように、がんばりましょう。

今日はすばらしい青空、絶好の航空写真日和です。

みんなで心を一つにできれば、すてきな人文字が完成していることでしょう。

みんなで航空写真を成功させましょう！



校庭に割り振られた場所に並んでしばらくすると、汐見台小の上空にセスナが飛んできました。みんなで心を一つにして作った人文字は、飛行機からも、きれいに見えていたに違いありません。撮影が終わった子どもたちは、セスナに向かって笑顔で手を振っていました。子どもたちの表情からは、心をあわせて、みんなで一つのことを成し遂げたという達成感が感じられました。

当日は、保護者の皆様、あいさつ見守り隊をはじめ地域の皆様など、20名を超える方々も参加して、撮影に協力していただきました。「子どもたちと良い経験ができました」と、にこやかに話してくださる方がたくさんいらっしゃいました。みんなで完成させた航空写真。出来上がりが楽しみです。



この創立記念行事は、汐見台小学校PTAから多大なるご支援をいただき、実施しています。

「創立記念行事」へのご理解とご協力に、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

*同日撮影した学年記念写真、事前に撮影した学級記念写真につきましては、6月中旬に販売を予定しています。改めてご案内いたしますので、ご承知おきください。



第1回『学校運営協議会』5月16日(火) ~コミュニティ・スクールだより~

汐見台小学校は、昨年7月に茅ヶ崎市の小学校としては初めて『学校運営協議会』を設置しました。

『学校運営協議会』とは、学校と地域・保護者がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支え育んでいくことを目的とした合議体です。汐見台小学校では、地域・保護者・教職員からなる14名の委員で構成されています。学校だけでなく地域や保護者の方々から参画し、意見交換をしながら、子どもを取り巻く地域全体で子どもたちの健全育成やそのための学校運営の改善に取り組むことを目指しています。

学校運営協議会が設置された学校を『コミュニティ・スクール』と言います。コミュニティ・スクールは、学校と保護者を含む地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

5月16日(火)には、令和5年度第1回『学校運営協議会』が開かれました。今年度の「学校運営の基本方針(学校経営計画：学校説明会及び学校だより5月号でお示しさせていただいたもの)」をお伝えし、特に今年度の重点目標について説明させていただきました。内容については、ご承認を得ましたが、協議の中で委員の方々からご質問やご意見をいただきました。主な内容としては、

- ①主体性や自主性を高める手立て
- ②子どもにとっての学習評価のあり方
- ③教職員のインクルーシブ教育についての理解と意識
- ④学校・学年・学級や協議会の情報の発信



などでした。

一つひとつが大きなテーマです。汐小の子どもたちのために、そして、さらによりよい汐見台小学校にするために、各委員さんのお考えをいただきました。予定の時間では収まらず、今後の話し合いの柱とし、改めて時間をとって扱っていくことになりました。夏休みには、教職員と学校運営協議会委員の方々との懇談会を予定しており、その中でもテーマになることと思います。

昨年度の学校運営協議会では、地域の子どもの健やかな学びの場である汐見台小学校を、さらによりよく「地域とともにある学校」にするために、それぞれの委員の願いや課題を付箋に書いて出し合いました。その内容に応じて分類すると、①教育・学力・学習支援、②防犯・防災・安全、③環境・福祉・地域の3つに分けることができました。そして、①～③の、どのグループにも共通するものは、子どもたちを中心として、それぞれの多様性を認め合い、人と人とのコミュニケーションや一人ひとりの心のつながりを大切にするということも確認できました。今年度も3つのグループ(3部会)に分かれて話し合いを重ね、今年度はより具体的な活動につなげようということになりました。6月20日(火)には、3部会の話し合いを中心に行うため、臨時の学校運営協議会を開催します。今後の協議会が楽しみです。

今年も 田植えの季節がやってきました!!

昨年度より再開した汐小の米づくり。今年も屋上の田んぼを使って、5年生を中心に取り組みます。

すでに、5月15日(月)には5年生が田おこしを終えて、田んぼに水を張りました。次に代かきをしたら、いよいよ田植えとなります。

今年は、1年生にも代かきを兼ねて「どろんこ遊び」で田んぼとふれあってもらいます。その後は、いよいよ5年生の田植えとなります。今年、うるち米「はるみ」を育てます。

1年生「どろんこ遊び」6月6日(火) 3・4校時(10:40~)

***雨天・延期の場合7日(水) 3・4校時(10:40~)**

5年生「田植え」 6月8日(木) 2・3校時(9:30~)

***雨天・延期の場合13日(火) 3・4校時(10:40~)**



「どろんこ遊び」や「田植え」に、地域・保護者の皆様のお手伝いをいただければ幸いです。参加可能な方は、教室棟校庭側外階段を上っていただき、開始30分前に屋上の田んぼに直接ご集合ください。参観も可能です。どうぞよろしく願いいたします。